



2026年2月27日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社
代 表 者 の 代表取締役社長執行役員 平林 卓
役 職 氏 名
(コード番号 4323 東証プライム市場)
問 い 合 せ 先 取締役常務執行役員 六車 千春
(T E L 06-4560-1000)

資金使途の変更に関するお知らせ（再変更）

当社は、2026年2月27日開催の取締役会において、2021年3月5日付「第三者割当による第2回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及びファシリティ契約（行使停止指定条項付）の締結に関するお知らせ」、2024年2月29日付「資金使途の変更に関するお知らせ」にて開示しました第2回新株予約権の発行（以下「本資金調達」といいます。）により調達した資金の使途について、下記のとおり一部変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

本資金調達以降、ソフトウェア受託開発および自社ブランド商材に係る研究開発は当初計画どおり順調に進捗いたしました。一方で、将来的なM&Aおよび資本・業務提携に向けた活動については、新型コロナウイルス感染症の拡大およびその影響が長期化したことにより、情報収集や各種調査、面談・交渉等の進行が停滞し、2024年2月29日付で、当該活動に係る資金使途の支出予定時期を2026年3月まで延伸いたしました。

しかしながら、その後の検討において、当初想定していたM&A戦略につきましては、拙速なM&Aの実行を回避し、投資効率および資本収益性を重視する方針のもと、M&A戦略の方針転換ならびに投資優先順位を整理したキャッシュ・アロケーションの構築を進めてまいりました。

この結果、当初想定していた資金充当計画を見直し、当該資金使途については、当面の事業運営の安定性を確保する観点から、運転資金として充当することといたしました。

2. 変更の内容

【変更前】

具体的な資金使途	金額 (百万円)	支出予定時期
①ソフトウェア受託開発に係る研究開発資金	210	2021年4月～2023年3月
②自社ブランド商材に係る研究開発資金 (GAKUEN、JMICS、BankNeo等)	550	2021年4月～2023年3月
③将来的なM&A、資本・業務提携に係る資金	425	2021年4月～2026年3月
合計	1,185	

【再変更後】

具体的な資金使途	金額 (百万円)	支出予定時期
①ソフトウェア受託開発に係る研究開発資金	210	2021年4月～2023年3月
②自社ブランド商材に係る研究開発資金 (GAKUEN、JMICS、BankNeo等)	550	2021年4月～2023年3月
③ <u>運転資金</u>	425	2021年4月～2026年3月
合計	1,185	

3. 今後の見通し

本件変更が2026年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上